

GAH NEWS

荒川区民総幸福度
GAH-Gross Arakawa Happiness

RILAC

No.4

平成22年6月

荒川区自治総合研究所

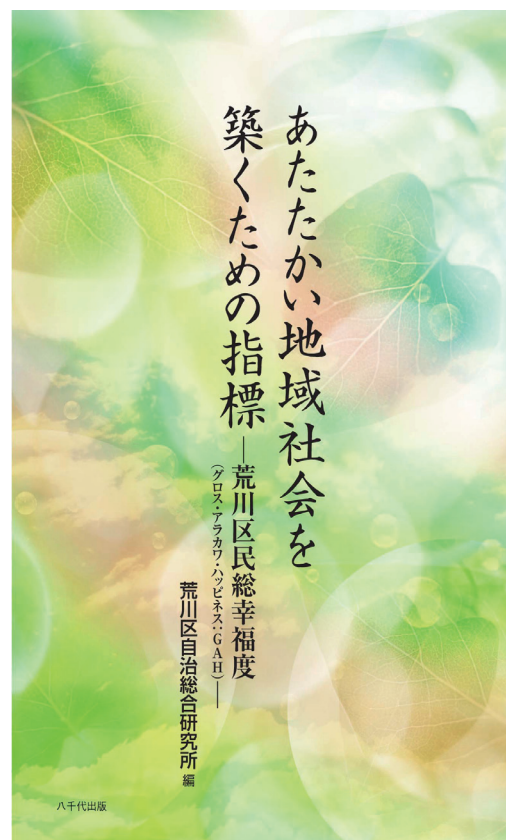


写真：荒川区立南千住保育園の子どもたち

荒川区民総幸福度 (GAH)とは

荒川区民の幸福度指標のこと。荒川区では、区民の皆さんの幸福度を数値化し、区政の指標とするため、現在、調査研究を進めています。

荒川区民総幸福度
(GAH)に関する本
「あたたかい地域
社会を築くための
指標」(荒川区自治
総合研究所編)全国
の書店で絶賛発売
中です！



本号では、
荒川区民総幸福度(GAH)に関する
世論調査結果についてお
知らせします。

幸福な生活のために必要なことは？

荒川区では、平成18年度から、荒川区政世論調査の中で、荒川区民総幸福度（グロス・アラカワ・ハピネス：GAH）について、区民の皆さんにアンケート調査を実施しています。調査では、「暮らし」「安心・安全」「地域とのつながり」「生きがい」「幸福度」の5つのテーマについて質問をしています。

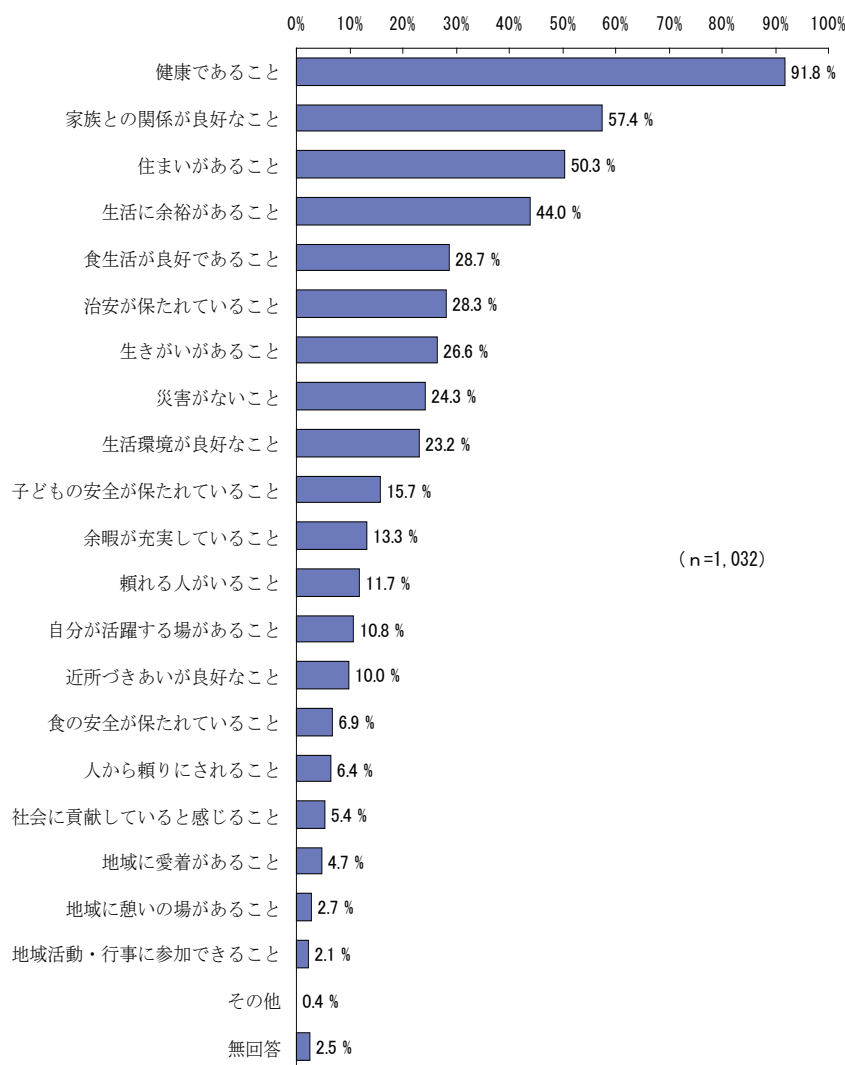
あなたにとって幸福な生活のために必要なことは何でしょうか？幸福度の設問の中で、この問いについて、平成18年度から調査していますが、平成21年の調査結果では、「健康であること」が約9割と1位になっています。以下、「家族との関係が良好なこと」が約6割、「住まいがあること」が約5割、「生活に余裕があること」が約4割と続いています。

調査結果の詳細につきましては、荒川区ホームページや、区役所の情報提供コーナーでご覧いただけます。

（荒川区政世論調査結果URL：<http://www.city.arakawa.tokyo.jp/kusei/chosa/yoronchosa/index.html>）

今年度も調査を実施する予定ですので、何とぞご協力のほどよろしくお願いいたします。

問9-1 あなたにとって、幸福な生活のために必要なことはどんなことだと思いますか。次のうちから重要だと思うことを5つお選びください。



荒川区民総幸福度（GAH）に関するニュース

5月26日、首都大学東京南大沢キャンパスにて、西川太一郎区長が荒川区民総幸福度（GAH）について講義を行いました。この講義内容の詳細については、荒川区自治総合研究所の情報誌「RILAC NEWS No.5」でお知らせいたします。

また、NHKのニュース番組「ニュースウオッチ9」で、荒川区民総幸福度（GAH）が取り上げられ、区長インタビュー、スクール安全ステーションの取り組みなどが放映されました。同じく、大阪の毎日放送でも放映されました。

その他、熊本県、福岡県福岡市をはじめとする自治体や、大学関係者からも視察を受けており、荒川区民総幸福度（GAH）が高い関心を集めています。

研究所一同、気を引き締めて研究に取り組んで参りますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



編集部より

本紙では、荒川区民総幸福度に関する最新動向やニュース等を毎月お届けしていきます。左記のメールアドレスまで、ご意見・ご感想等をお寄せいただければ幸いです。

荒川区自治総合研究所は、荒川区が抱える課題等について、多角的かつ中長期的な視点に立って調査研究を行い、区に政策提言等を行うことを目的として平成21年10月に設立された機関です。

GAH Gross
Arakawa
Happiness

編集発行 荒川区自治総合研究所

〒116-0002 東京都荒川区荒川2-11-1

TEL：03-3802-4861 FAX：03-3802-2592

URL：<http://www.rilac.or.jp/>